

適正化方策の検討に係る検証事項

(高陵小学校 方策 中部1-Cイ)

方策 中部1-Cイ (新設統合) 高陵小学校を明倫小学校と統合し、高陵小学校敷地に統合校を設置する。

項目		検証内容			
分野	視点	[評価 ○:適合 △:課題あり ×:不適合]			
1. 学校規模	(1)適正な学校規模の確保	①統合校の学校規模		②適正規模を外れる場合、適正規模となる見込み及び時期(大規模校の常態化の有無)	③住宅開発等の動向
	(1)受入れ可能な教室の確保	①保有教室数		②受入れ教室が不足する場合の増築等の可能性	③学校施設整備計画等との整合性
2. 施設規模	(2)良好な学習環境の確保	④小・中学校設置基準(H14文部科学省令)に定める校舎、運動場面積		⑤学校敷地の形状・面積、校舎・体育館等の建築年数及び状態	
	(1)適正な通学距離の確保	①最長通学距離		②通学時の児童生徒の動線(不自然な通学様態)	③自転車通学、バス通学等の検討の必要性と有効なバス路線の有無
3. 通学区域	(2)通学路の安全性の確保	④地形地物(鉄道・幹線道路・河川等)		⑤防災・防犯上の課題	
	(3)子どもの生活圏の確保			⑥通学区域の広さ、形状	
4. 小中連携	(1)小・中学校の接続関係の確保	①中学校区との関係(「一小一中」の接続関係)		②統合後の中学校の学校規模	③小中一貫教育への対応
5. 地域連携	(1)学校と地域との連携の確保	①自治会等の区域		②学校の沿革、地域の歴史的な経緯	

※ 各方策案の評価・検討については、各学校の諸状況により項目毎の重要度(優先度)が異なることから、総合的に評価・検討するものとする。

適正化方策の検討に係る検証事項(事務局評価案)

(高陵小学校 方策 中部1-Cイ)

方策 中部1-Cイ (新設統合) 高陵小学校を明倫小学校と統合し、高陵小学校敷地に統合校を設置する。

項目		検証内容					
分野	視点	[評価 ○:適合 △:課題あり ×:不適合]					
1. 学校規模	(1)適正な学校規模の確保	①統合校の学校規模	○	②適正規模を外れる場合、適正規模となる見込み及び時期(大規模校の常態化の有無)	—	③住宅開発等の動向	○
2. 施設規模	(1)受入れ可能な教室の確保	①保有教室数	○	②受入れ教室が不足する場合の増築等の可能性	—	③学校施設整備計画等との整合性	○
	(2)良好な学習環境の確保	④小・中学校設置基準(H14文部科学省令)に定める校舎、運動場面積	○	⑤学校敷地の形状・面積、校舎・体育館等の建築年数及び状態	○		
3. 通学区域	(1)適正な通学距離の確保	①最長通学距離	△ 2.0KM	②通学時の児童生徒の動線(不自然な通学様態)	×	③自転車通学、バス通学等の検討の必要性和有効なバス路線の有無	—
	(2)通学路の安全性の確保	④地形地物(鉄道・幹線道路・河川等)	△ 杉・田口・禁野	⑤防災・防犯上の課題	○		
	(3)子どもの生活圏の確保			⑥通学区域の広さ、形状	○		
4. 小中連携	(1)小・中学校の接続関係の確保	①中学校区との関係(「一小一中」の接続関係)	×	②統合後の中学校の学校規模	○	③小中一貫教育への対応	—
5. 地域連携	(1)学校と地域との連携の確保	①自治会等の区域	○	②学校の沿革、地域の歴史的な経緯	△		

※ 各方策案の評価・検討については、各学校の諸状況により項目毎の重要度(優先度)が異なることから、総合的に評価・検討するものとする。